

暮らしに役立つ情報満載!



住まいのニュース

2023
4
vol.149

今月の特集

子どもの夢を育む住まいづくり

妊娠や出産、子どもの入園や進学をきっかけに「子どもがのびのびと生活できる家で暮らしたい」「子どもの成長を見守りながら子育てしやすい家に住みたい」という理由で住まいづくりを考えるご家庭は多いのではないのでしょうか。

学習環境を整えると勉強に集中しやすくなる

子どもがいる家庭の住まいづくりは、学習環境を整えることもポイントのひとつです。特に子どもが小学生になると、宿題などで家庭学習の機会が増えるため、自宅での学習環境は整備が不可欠です。整備された学習環境は、子どもが勉強に集中しやすくなるだけでなく、自己管理能力の向上にも役立ちます。計画的な学習スケジュールを立て、自己管理能力を養うことで、将来的には自己責任を理解することにつながります。

子どもが勉強に集中しやすい環境を整えるには、外部の騒音をシャットアウトして静かな空間を提供することが大切です。また、視界に刺激的なものがあるとそれに気を取られ意識散漫になりがちなので、集中力を維持するためには、学習する場所にはテレビを置かないなどの措置が必要です。教材を片付けることができる収納スペースの確保は、スッキリとした環境を作り出し、学習への意欲を注ぎます。明るい環境を確保することも大切です。日光が入りやすく、明るい場所に机を置くことで、本や教科書の文字が読みやすくなり、快適に学習することができます。机や椅子の高さにも注意を払いましょう。机や椅子の高

さが子どもに合わないと、長時間座り続けることができなくなってしまい、学習への集中力が途切れてしまいます。子どもの成長に合わせて机や椅子の高さを調整できるようにすることも重要です。

その一方で家族と一緒に学びを楽しめるリビング学習もおすすめです。家族と一緒にいることの安心感に加え、家族とのコミュニケーションが取りやすいため、子どもが学習に集中することができます。

学習環境の整備には健康的な住環境を

いずれにせよ、子どもが家庭学習するうえで最も重要なのは子どもの体調管理です。体調がすぐれないと当然勉強どころではありません。ハウスダスト

やシックハウス症候群などによるアレルギーがあったり、室内が寒かったり暑かったりすると、学習への集中はかなり難しいものになります。その点、「FPの家」は、住宅性能を徹底的に高め、なおかつ24時間計画的に換気を行うことで、常に空気をきれいに保ち、結露を発生させずにカビの発生を防ぎます。ハウスダストを防止し、アトピーだけでなく喘息やシックハウス症候群の発生を抑えた健康的な住環境を実現します。また、「FPの家」の断熱性能は夏の暑い外気や冬の冷たい空気を遮断。気密性が高いため外気が室内に入らず年中快適に過ごせる室温を保ちます。子どもの成長とともに夢を育む「FPの家」で快適な学習環境を整えてみませんか。



住まいの知恵袋

住宅ローン控除は年内がお得



住宅ローンを利用して注文住宅など購入した場合、年末の住宅ローン残高の0.7%の税金が13年間にわたって還元される「住宅ローン控除」。一般的な住宅の場合で年間最大21万円、13年で最大273万円が、長期優良住宅なら年間最大35万円、13年で最大455万円が還元されます。ただし2024年以降に入居する場合、控除額の引き下げが決まっており、現時点で住宅ローン控除を最大限に活用できるのは年内の入居が条件となっています。2024年からの変更では、これまでのローン残高上限額が最大1000万円引き下げられるため、結果、控除額も下がることとなります。省エネ基準に適合しない住宅の場合は控除期間が13年から10年に短縮され、最大控除額が133万円も少なくなります。

\\できた!\\ 簡単DIY

ハーバリウム



花や葉を樹脂などで封入してその美しさを長期間楽しめる、インテリアとしても人気のハーバリウム。手作りキットも販売されていますが、ぜひDIYでチャレンジしてみよう!ご用意いただくのは、透明なガラスやプラスチックの容器

とシリコンオイルもしくは流動パラフィン、あとは好みのドライフラワーやプリザーブドフラワーです。まずは無水エタノールや煮沸などで容器を消毒し、よく乾燥させた上でピンセットを使って容器にお花をセットしていきます。容器からお花がはみ出していないことを確認してからオイルを流し込み、蓋をして完成です。ビー玉やオレンジなどの柑橘系ドライフルーツなどを加えれば、ちょっとしたアクセントになってさらに素敵に。

◆お金の豆知識◆

消費者物価指数

毎月総務省が発表している、消費者が購入する物やサービスの物価の動きを把握するための統計指標。ある時点を基準として、同じものを買った場合の費用がどのように変動したかを指数値で表したものです。景気動向を映し出すために「経済の体温計」とも呼ばれ、経済施策や年金の改定などに活用されています。



Dr. 住まい

窓ガラスの掃除

窓ガラスの掃除の基本は水拭きですが、内側と外側の汚れの性質が異なるため、汚れに合わせた対応が必要です。内側の汚れは主に手アカや油汚れ、ホコリが原因ですので、アルカリ性の重そうを入れた重そう水が有効です。外側の汚れは砂や泥、車の排気ガスなどが原因であることが多いので、酸性のクエン酸が効果的です。



暮らしの1ポイント

相続土地国庫帰属制度

2023年4月27日から



相続で取得した土地が管理されずに放置されることを防ぐため、一定の手続きをすれば、相続した土地を国に引き渡すことができる「相続土地国庫帰属制度」が4月27日からはじまります。申請できる土地は持ち主が相続により取得したものに限られ、また管理費用に当たる所定の負担金を支払う必要があります。